

小学6年 国語

<全国学力・学習状況調査の結果から>

(1) 全体 (県との比較, 経年比較から)

全体的に国や県と比較して国語Aはほぼ良好である。特に、「書くこと」領域で文の論理を考え構成を整えて書くことが良好であるが、漢字の書き取りや読み等に課題が見られた。一方、国語Bでは「読むこと」「言語についての知識・理解・技能」については課題であり、特に記述式の問題形式に課題がある。

(2) 良好といえる点 (◇は, 昨年度, 今年度ともに良好な点)

- ・文と文との意味のつながりを理解し、文の論理を考えて書くことができる。
 - ・文脈に適した多義語の意味を理解している。
 - ・物語全体の構成の効果をとらえることができる。
- 話の中心や話し手の意図をとらえながら聞き、適切に質問することができる。

(3) 課題点及び指導のポイント (◆は, 昨年度, 今年度ともに課題点)

① 物語を読んで思ったことや考えたことを、理由を明確にしてまとめて書くことができる

○問題 B2二

◆分析

物語を読んだ後、感想や考えをもてないことや、考え等を書くときの構成パターンが定着していないことが考えられる。

指導改善のポイント

- ・読書発表会などの言語活動や時数制限などの条件に応じて自分の考えを書く活動を取り入れ、評価を返すようにする。
- ・読みの視点(物語の構成や展開、場面設定、語り手や登場人物、情景描写など)をもち、今までの読書経験や体験などと関連付け、感じたことや考えたことなどをまとめながら読むことができるようにする。
- ・考えを書いたり述べたりするときの一般的な構成パターン(結論、理由の順)や「なぜなら～からです。」などの話型について、一人一人定着し使えるよう指導改善を図るようにする。

※左の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。

【条件】

- 思ったことや考えたことをはっきりと書くこと。
- 思ったことや考えたことの理由が分かるように書くこと。
- 六十字以上、八十字以内にまとめて書くこと。

二 この物語を読んで、あなたが思ったことや考えたことを、次の条件に合わせて書きましょう。

②目的や意図に応じて、聴き手を引き付けるようにして話すことができる

○問題 B 3 二

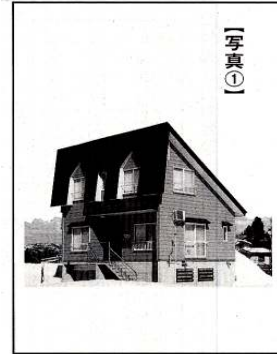
分析

作者の叙述のすばらしさや筆者の論の進め方の工夫などについて考える学習や、聞き手を引き付ける工夫を意識したスピーチ経験の不足が考えられ

指導改善のポイント

- ・聞き手に伝わっているかどうかを確認したり、注目を促したりするなどの話し方の工夫を具体的に指導し、定着を図るようにする。(話型、書き出し・話し出しの工夫、資料・実物の提示、まとめの工夫など)
- ・「読むこと」の学習で作者や筆者を意識して読み、叙述のすばらしさや工夫について話し合う学習を取り入れるようにする。
- ・学んだことを自分の表現の仕方に生かせるような話す場を多く設定し評価を返すとともに、良いものを広めるようにする。

二 丸山さんの発表を聞いた福島さんは、「丸山さんの発表を聞いた福島さんは、聞いてるのだと思いますか」について、「聞き手に問いかけたところがよかった」と言いました。なぜ、問いかけるとよいのかを説明しましょう。



【写真①】



【写真②】

丸山さんは、自然とくらしについて調べ、「写真①」と「写真②」を使って発表しました。【発表原稿】を読んで、あとの問いに答えましょう。

③目的や意図に応じて、必要な情報を関係付けて読み、理由を明確にして説明することができる

○問題 B 3 二

分析

複数の情報を関連付けながら読んだり書いたりすることや、条件に応じて書いたりすることに課題があると思われる。

指導改善のポイント

- ・それぞれの情報に含まれる共通点や相違点について分類・整理する学習を取り入れ、比べて読むなど効果的な読み方を工夫するようにする。
- ・調べるために資料を集めたり、同じ課題や同じ作者の多くの本を重ねたり並行させたりして読む(多読)活動を取り入れたりする。
- ・学校から地域へ、本から様々なメディアへと、活用や情報収集の範囲を広げたり、目的に応じて様々な資料や情報の中から適切なものを取り上げたりするよう指導する。

選ぶ	目	覚	まし	時計	は、		です。	理由	は、	
----	---	---	----	----	----	--	-----	----	----	--

※左の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。

(問い) 中島さんは、どの目覚まし時計を選べばよいでしょうか。A・B・Cの中から一つ選んで、その記号を書き出しの文の□の中に書きましょう。そして、その目覚まし時計を選ぶ理由を、【資料】の情報と【決めたこと】の内容のどちらにもふれながら、書き出しの文に続けて、六十文字以上、八十文字以内にまとめて書きましょう。

<今後の指導にあたって>

- 漢字については、日常的に文や文章の中で漢字を使おうとする態度や、同音異義語や同訓異義語の漢字に気をつけて、漢字がもつ意味を考えながら正しく使う習慣が身につくようにするとともに、漢字を漸次書き、適切に使うことができるよう指導する。
- 授業では、子どもの疑問からスタートした、必要感のある、知的好奇心を引き出すような授業改善が必要である。その上で、読み取った内容を自分の考えや複数の情報と関連付けたり、「話す・聞く」の活動に生かしたりするなどの学習を充実させていくことが大切である。